# 「総合的な学習の時間」に関するアンケート集計結果

回答学校数は、分校を含め、小学校450校、中学校223校であり、表中の(%)の母数は、すべての項目において回答学校数とした。(静岡市を除く。)

設問1において、学校によっては在籍児童生徒数0人のために未回答の学校があったり、沼津市が教育特区として「言語科」を設置しているために対象から除外したりしてあるが、(%)の母数は、小学校450校中学校223校とした。したがって、項目の合計が100%にならない学年もある。

(%)は、小数点以下第2位を四捨五入した。

「その他」と回答した中で、他の項目に当てはまると判断できるものは調整した。

## 1 平成18年度の「総合」の年間授業時数についてうかがいます。

# (1) 小学校3年生は何時間の予定ですか。(標準時数105時間)

	項目	小学校数(%)
ア	105 ~ 109時間	3 7 1 (82.4%)
1	110 ~ 114時間	4 5 (10.0%)
ウ	115 ~ 119時間	5 (1.1%)
エ	1 2 0時間以上	3 (0.7%)

<sup>\*</sup> 沼津市(26 小学校)は、教育特区として「言語科」を設置しているため、「総合」の時数は、104 時間以下で ある。

## (2) 小学校4年生は何時間の予定ですか。(標準時数105時間)

,		
	項目	小学校数(%)
ア	105 ~ 109時間	3 7 9 (84.2%)
1	110 ~ 114時間	3 5 (7.8%)
ウ	115 ~ 119時間	6 (1.3%)
エ	1 2 0 時間以上	2 (0.4%)

<sup>\*</sup> 沼津市(26 小学校)は、教育特区として「言語科」を設置しているため、「総合」の時数は、104 時間以下で ある。

## (3) 小学校5年生は何時間の予定ですか。(標準時数110時間)

	項目	小学校数 (%)
ア	105 ~ 109時間	0 (0.0%)
1	110 ~ 114時間	4 0 2 (89.3%)
ウ	115 ~ 119時間	18 (4.0%)
エ	1 2 0時間以上	3 (0.7%)

<sup>\*</sup> 沼津市(26 小学校)は、教育特区として「言語科」を設置しているため、「総合」の時数は、104 時間以下で ある。

#### (4) 小学校6年生は何時間の予定ですか。(標準時数110時間)

,	The state of the s	-
	項目	小学校数(%)
ア	105 ~ 109時間	0 (0.0%)
1	110 ~ 114時間	4 0 5 (90.0%)
ウ	115 ~ 119時間	16 (3.6%)
エ	1 2 0 時間以上	2 (0.4%)

<sup>-</sup> 沼津市(26 小学校)は、教育特区として「言語科」を設置しているため、「総合」の時数は、104 時間以下で ある。

#### (5) 中学校1年生は何時間の予定ですか。(標準時数70~100時間)

	項目	中学校数(%)
ア	70~ 79時間	6 2 (27.8%)
1	80 ~ 89時間	4 6 (20.6%)
ウ	90~ 99時間	1 1 (4.9%)
I	100 ~ 109時間	7 6 (34.1%)
オ	110 ~ 119時間	9 (4.0%)
カ	120 ~ 130時間	1 (0.4%)
+	131時間以上	0 (0.0%)

<sup>\*</sup> 沼津市(18 中学校)は、教育特区として「言語科」を設置しているため、「総合」の時数は、104 時間以下である

#### (6) 中学校2年生は何時間の予定ですか。(標準時数70~105時間)

	項目	中学校数(%)
ア	70~ 79時間	3 8 (17.0%)
1	80~89時間	7 1 (31.8%)
ウ	90~ 99時間	2 1 (9.4%)
I	100 ~ 109時間	5 8 (26.0%)
オ	110 ~ 119時間	1 4 (6.3%)
カ	120 ~ 130時間	1 (0.4%)
+	131時間以上	2 (0.9%)

<sup>\*</sup> 沼津市(18 中学校)は、教育特区として「言語科」を設置しているため、「総合」の時数は、104 時間以下である。

(7) 中学校3年生は何時間の予定ですか。(標準時数70~130時間)

	項目	中学校数(%)
ア	70~ 79時間	2 9 (13.0%)
1	80 ~ 89時間	16 (7.2%)
ウ	90~ 99時間	4 5 (20.2%)
エ	100 ~ 109時間	4 1 (18.4%)
オ	110 ~ 119時間	16 (7.2%)
カ	120 ~ 130時間	4 2 (18.8%)
+	131時間以上	16 (7.2%)

\* 沼津市(18 中学校)は、教育特区として「言語科」を設置しているため、「総合」の時数は、104 時間以下で ある。

2 平成18年度全体計画作成の中心になっているのは誰ですか。

	項目	小学校数(%)	中学校数(%)	合計(%)
ア	「総合」担当者	3 7 0 (82.2%)	1 9 5 (87.4%)	5 6 4 (83.8%)
イ	研修主任	40 (8.9%)	13 (2.9%)	5 3 (7.9%)
ウ	教務主任	3 9 (8.7%)	1 4 (3.1%)	5 3 (7.9%)
エ	管理職	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
オ	その他	1 (0.2%)	1 (0.4%)	3 (0.4%)

【その他】 ・分校主任 ・学習部長

3 平成18年度は、どのような学習集団で「総合」を実施する予定ですか。

	項目	小学校数(%)	中学校数(%)	合計(%)
ア	学級単位で実施(単学級、複式学級の場合を 含む。)	1 6 9 (37.6%)	2 5 (11.2%)	1 9 4 (28.8%)
1	学年の中で、学級の枠をはずして集団を編成 して実施	1 4 7 (32.7%)	1 1 3 (50.7%)	2 6 0 (38.6%)
ウ	学年・学級の枠をはずして集団を編成して実施	4 (0.9%)	1 8 (8.1%)	2 2 (3.3%)
I	年度の途中で、アからウのいずれかを切り替 えて実施	1 2 4 (27.6%)	6 4 (28.7%)	1 7 4 (25.9%)
オ	その他	6 (1.3%)	3 (1.3%)	23 (3.4%)

【その他】

- ・学年によって異なる。 ・最初に学年全体で行い、その後学級単位で行う。 ・学年・学級の枠をはずして、個人で実施。

4 平成18年度の学習テーマをどのように設定する予定ですか。

1 7-20 .	m. o part to construct of the const			
	項 目	小学校数(%)	中学校数(%)	合計(%)
7	学校で中心テーマを設定し、学年、学級、グループ、	105	9 1	196
,	個人などで課題を持って追究する。	(23.3%)	(40.8%)	(29.1%)
	学年で中心テーマを設定し、学級、グループ、個人な	259	9 2	3 5 1
1	どで課題を持って追究する。	(57.6%)	(41.3%)	(52.2%)
Ċ	学級で中心テーマを設定し、グループ、個人などで課	5 1	4	5 5
	題を持って追究する。	(11.3%)	(1.8%)	(8.2%)
Т	個人でテーマを設定し、課題を持って追究する。	2	1 3	15
		(0.4%)	(5.8%)	(2.2%)
<b>4</b>	年度の途中で、アからエのいずれかを切り替え、組み	3 2	2 0	5 2
7	合わせて実施する。	(7.1%)	(9.0%)	(7.7%)
カ	その他	1 (0.2%)	3 (1.3%)	4 (0.6%)

【その他】 ・学年によって異なる。

- ・縦割り集団で中心デーマを設定し、グループ、個人などで課題を持って追究する。
- 5 平成18年度は、どのような学習活動をテーマとして取り組む予定ですか。学年、学級、時期ごとに異なる場合 は、該当するテーマをすべてお答えください。(複数回答可)

	項目	小学校数(%)	中学校数(%)	合計(%)
ア	福祉	3 7 3 (82.9%)	1 5 4 (69.1%)	5 2 7 (78.3%)
イ	環境	4 0 1 (89.1%)	1 1 7 (52.5%)	5 1 8 (77.0%)
ウ	健康	5 8 (12.9%)	3 0 (13.5%)	8 8 (13.1%)
エ	食	151(33.6%)	3 1 (13.9%)	182 (27.0%)
オ	防災	42 (9.3%)	3 4 (15.2%)	7 6 (11.3%)
カ	郷土の歴史・文化・生活・産業	3 9 6 (88.0%)	1 6 8 (75.3%)	5 6 4 (83.8%)
+	日本文化・歴史	7 4 (16.4%)	46 (20.6%)	1 2 0 (17.8%)
ク	国際理解	2 2 5 (50.0%)	5 1 (22.9%)	2 7 6 (41.0%)
ケ	小学校英語活動	260 (57.8%)		2 6 0 (57.8%)
П	キャリア教育	3 7 (8.2%)	1 2 4 (55.6%)	161 (23.9%)
サ	人権	2 2 (4.9%)	15 (6.7%)	37 (5.5%)
シ	金銭・金融	5 (1.1%)	2 (0.9%)	7 (1.0%)
ス	個別課題追究のため個人によって異なる	3 6 (8.0%)	6 7 (30.0%)	1 0 3 (15.3%)
セ	その他	6 4 (14.2%)	20 (9.0%)	8 4 (12.5%)

・情報 ・栽培 ・まちづくり ・メディアリテラシー ・平和 ・地域の方との交流 ・命 【その他】

- ・オペレッタづくり ・もうすぐ中学生 ・成長を振り返る ・生き方 ・農園 ・自己の夢 ・人間 ・音楽活動 ・自分さがし
- 6 NPOや企業等との連携についてうかがいます。
  - (1) 貴校では、「総合」においてNPOや企業等との連携を図った取組をしていますか。

(特定の学年等の実施の場合も含む。)(複数回答可)

	項 目	小学校数(%)	中学校数(%)	合計(%)
ア	平成17年度に実施	1 5 5 (34.4%)	1 3 6 (61.0%)	2 9 1 (43.2%)
1	平成18年度に実施予定	1 5 4 (34.2%)	1 2 7 (57.0%)	2 8 1 (41.8%)
ウ	実施実績も実施予定もない	2 5 6 (56.9%)	67 (30.0%)	3 2 3 (48.0%)

(2) 上記(1)の設問で「ア」又は「イ」と回答した学校にうかがいます。どのような分野の取組でNPOや企業等 と連携を図りましたか。(複数回答可)

	項 目	小学校数(%)	中学校数(%)	合計(%)
ア	福祉	7 5 (16.7%)	7 2 (32.3%)	1 4 7 (21.8%)
1	環境	1 0 4 (23.1%)	4 5 (20.2%)	1 4 9 (22.1%)
ウ	健康	6 (1.3%)	7 (3.1%)	13 (1.9%)
エ	食	3 3 (7.3%)	15 (6.7%)	48 (7.1%)
オ	防災	10 (2.2%)	20 (9.0%)	30 (4.5%)
カ	郷土の歴史・文化・生活・産業	6 5 (14.4%)	6 3 (28.3%)	1 2 8 (19.0%)
+	日本文化・歴史	8 (1.8%)	9 (4.0%)	17 (2.5%)
ク	国際理解	18 (4.0%)	12 (5.4%)	30 (4.5%)
ケ	小学校英語活動	11 (2.4%)		11 (2.4%)
	キャリア教育	17 (3.8%)	9 6 (43.0%)	1 1 3 (16.8%)
サ	人権	0 (0.0%)	2 (0.9%)	2 (0.3%)
シ	金銭・金融	3 (0.7%)	2 (0.9%)	5 (0.7%)
ス	その他	8 (1.8%)	11 (4.9%)	19 (2.8%)

・情報 ・エネルギー教育 ・生き方教育 ・ ・ユネスコ ・平和学習 ・コミュニケーション 【その他】

・地域の産業、職業・・命の教育 -\_\_\_ ・育児体験

7 貴校では、平成17年度に「総合」の発表会を行いましたか。(複数回答可)

	項 目	小学校数(%)	中学校数(%)	合計(%)
ア	保護者等に参加を呼び掛けて、学校全体での発表会を	198	8 1	279
	行った。	(44.0%)	(36.3%)	(41.5%)
	保護者等には参加は呼び掛けないが、学校全体での発	1 2	2 3	3 5
1	表会を行った。	(2.7%)	(10.3%)	(5.2%)
ゥ	保護者等に参加を呼び掛けて、学年での発表会を行っ	168	7 6	2 4 4
	た。	(37.3%)	(34.1%)	(36.3%)
I	保護者等には参加は呼び掛けないが、学年での発表会	9 7	6 8	165
	を行った。	(21.6%)	(30.5%)	(24.5%)
オ	保護者等に参加を呼び掛けて、学級での発表会を行っ	8 5	1 0	9 5
	た。	(18.9%)	(4.5%)	(14.1%)
カ	保護者等には参加は呼び掛けないが、学級での発表会	6 7	3 8	1 0 5
	を行った。	(14.9%)	(17.0%)	(15.6%)
+	発表会は行わなかった。	25 (5.6%)	8 (3.6%)	33 (4.9%)

# 8 これまでの「総合」の取組によって、貴校の児童生徒にとってどのような成果があったと感じていますか。(複 数回答可)

	項目	小学校数(%)	中学校数(%)	合計(%)	
ア	自ら課題を見付け、自ら学び、自ら考える力が付いて	2 4 6	102	3 4 8	
	きた。	(54.7%)	(45.7%)	(51.7%)	
1	主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力	1 2 9	6 2	191	
1	が育ってきた。	(28.7%)	(27.8%)	(28.4%)	
ウ	学び方やものの考え方が身に付いてきた。	230	102	3 3 2	
		(51.1%)	(45.7%)	(49.3%)	
ェ	自己の生き方を考えることができるようになってき	9 3	1 3 3	2 2 6	
	た。	(20.7%)	(59.6%)	(33.6%)	
オ	「総合」で学んだことを他の学習や生活において生か	180	5 3	2 3 3	
	すようになってきた。	(40.0%)	(23.8%)	(34.6%)	
カ	コミュニケーション能力や自己表現力が付いてきた。	287	1 3 1	4 1 8	
		(63.8%)	(58.7%)	(62.1%)	
	「総合」で身に付けた学び方や考え方などを教科に生	195	4.3	2 3 8	
+	かしたり、教科で学んだ知識や技能等を「総合」に生	(43.3%)	(19.3%)	(35.4%)	
	かしたりすることができるようになってきた。	(-0.5/0)	(10.0/0)	(30.7//)	
ク	その他	10 (2.2%)	2 (0.9%)	1 2 (1.8%)	

【その他】

- ・興味・関心・知識が広がった。 ・集団への所属感が高まった。 ・地域愛、郷土愛を育てることができた。 ・地域に関心を持ち、地域の人とかかわりを大切にするようになった。
- ・地域とのかかわりが深まった。

- ・発表、表現、プレゼンテーション能力が高まった。
- ・情報収集能力が高まった。
- 9 これまでの「総合」の取組によって、貴校及び貴校の教職員にとってどのような成果があったと感じていますか。 (複数回答可)

	項 目	小学校数(%)	中学校数(%)	合計(%)
7	教職員同士が連携したり協力したりする意識がより強	2 2 5	133	3 5 8
,	くなった。	(50.0%)	(59.6%)	(53.2%)
1	教職員が地域を知ることにつながった。	4 0 8	1 6 1	5 6 9
1		(90.7%)	(72.2%)	(84.5%)
÷	学校や教職員の創意工夫を生かした取組を行うように	196	9 9	2 9 5
'	なった。	(43.6%)	(44.4%)	(43.8%)
_	保護者との連携や協力の意識がより強くなった。	173	3 5	208
		(38.4%)	(15.7%)	(30.9%)
<b>オ</b>	地域との連携や協力の意識がより強くなった。	292	1 4 7	4 3 9
7		(64.9%)	(65.9%)	(65.2%)
カ	保護者や地域の学校に対する理解が深まり、学校運営	106	5 4	160
	の一助となった。	(23.6%)	(24.2%)	(23.8%)
+	その他	7 (1.6%)	0 (0.0%)	7 (1.0%)

・専門家のノウハウを身近に感じることができ、指導に役立てることができた。 ・子どもの学びを共有することにより、地域のよさを把握できた。 【その他】

10 貴校では、「総合」を推進していく上でどのようなことで困っていますか。(複数回答可)

見似 し	は、総ロ」を推進していて上てこのようなと			
	項 目	小学校数(%)	中学校数(%)	合計(%)
ア	教材を準備したり、研究したりする時間が足りない。	3 3 0	1 4 2	472
٦,		(73.3%)	(63.7%)	(70.1%)
1	外部人材・施設等との打合せの時間が足りない。	209	114	3 2 3
1		(46.4%)	(51.1%)	(48.0%)
Ċ	教職員同士の打合せの時間が足りない。	178	103	2 8 1
ا ا		(39.6%)	(46.2%)	(41.8%)
I	児童生徒の個々の課題に対応するための指導者の数が	2 7 1	119	3 9 0
	足りない。	(60.2%)	(53.4%)	(57.9%)
<b></b>	活用できる外部人材・NPO等の情報が少ない。	5 3	4 6	9 9
7		(11.8%)	(20.6%)	(14.7%)
ħ	校内の施設・備品・図書などが不十分である。	158	1 3 4	292
//		(35.1%)	(60.1%)	(43.4%)
+	学校の周辺に活用できる施设等が少ない。	1 0 4	5 0	154
+		(23.1%)	(22.4%)	(22.9%)
ク	児童生徒の安全確保が難しい。	175	5 8	2 3 3
	」児里生徒の女主催床が難しい。 	(38.9%)	(26.0%)	(34.6%)
ケ	「総合」の趣旨やねらいが教職員間で共通理解されて	3 7	2 2	5 9
9	いないため、教職員の取組に差がある。	(8.2%)	(9.9%)	(8.8%)
	校内の推進組織がうまく機能していないため、個々の	9	8	1 7
	教員がそれぞれで動いている。	(2.0%)	(3.6%)	(2.5%)
++	外部人材や外部施設を活用するための予算が足りな	7 6	6 8	1 4 4
9	l 16	(16.9%)	(30.5%)	(21.4%)
シ	同じ校区にある異なる校種との連携が図れていないた	6 1	3 5	9 6
	め、小・中の連続的な展開ができない。	(13.6%)	(15.7%)	(14.3%)
ス	学年ごとの目標や学習活動に相互関連が図られていな	2 5	1 4	3 9
_^	いために、連続的な展開ができない。	(5.6%)	(6.3%)	(5.8%)
tz	自己課題を持てない児童生徒への動機付け等の指導が	1 4 7	117	2 6 4
۷	難しい。	(32.7%)	(52.5%)	(39.2%)
v	全体計画をどのように作成したらよいか分からない。	3	1	4
		(0.7%)	(0.4%)	(0.6%)
タ	一部の教職員で全体計画を作っており、学校としての	7	9	1 6
	取組の方向を教職員間で共有できていない。	(1.6%)	(4.0%)	(2.4%)
チ	評価の仕方がよく分からない。	4 9	2 4	7 3
	ロコ国とコンプタインコンプラング	(10.9%)	(10.8%)	(10.8%)
ッ	その他	7 (1.6%)	4 (1.8%)	1 1 (1.6%)

【その他】 ・公共の交通機関が1時間に1本のバスのみのため、外へ出る調べ学習が困難。

- ・校外活動のための交通手段が不便。 ・自己課題を追求する時間が足りない。 ・講師に謝礼が出せなくて心苦しい。
- ・英語活動の進め方。
- ・ 央語/A動の延め方。 ・ 学習ボランティアを活用したいが、可能な保護者の人数が足りない。 ・ 複式で AB 年度方式で行っているので、毎年の活動に変化が必要。 ・ 担当教師が複数人出張等の場合の対応に苦慮している。 ・ 外部と連携する場合、移動等に時間がかかる。 ・ 【個人】 テーマ追究学習の徹底が図れない。